

## 毎月勤労統計調査地方調査結果 [福岡県] の概要 (平成18年3月分)

### 主なポイント

〔前年同月比でみて〕

- ・ きまって支給する給与は増加
- ・ 所定外労働時間は減少
- ・ 常用労働者数はほぼ同じ

### 1 賃金の動き

常用労働者の一人平均の現金給与総額は、全規模の調査産業計で267,691円、前年同月比2.9%の増となった。(規模30人以上では302,458円、2.7%増)

#### (1) 所定内給与

全規模 236,842円、1.9%増  
規模30人以上 263,142円、1.8%増

#### (2) きまって支給する給与：所定内給与と所定外給与をあわせたもの

全規模 253,047円、1.8%増  
規模30人以上 284,999円、1.8%増

- ・ きまって支給する給与が増加した産業(全規模)  
運輸業 8.3%増、情報通信業 7.1%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業(全規模)  
飲食店、宿泊業 12.1%減、電気・ガス・熱供給・水道業 5.0%減

#### (3) 特別に支払われた給与

全規模 14,644円 28.2%増  
規模30人以上 17,459円 19.1%増

#### (4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模 3.1%増

### 2 労働時間の動き

一人平均月間実労働時間は、全規模の調査産業計で154.6時間、前年同月比0.6%の増となった。(規模30人以上では158.7時間、1.4%増)

#### (1) 所定内労働時間

全規模 144.8時間、0.8%増  
規模30人以上 146.6時間、1.2%増

#### (2) 所定外労働時間

全規模 9.8時間、3.0%減  
規模30人以上 12.1時間、3.4%増

- ・ 所定外労働時間が増加した産業(全規模)  
建設業 13.1時間、13.9%増  
金融・保険業 9.8時間、8.9%増
- ・ 所定外労働時間が減少した産業(全規模)  
不動産業 2.9時間、40.8%減  
教育、学習支援業 4.9時間、34.7%減

### 3 雇用の動き

常用労働者は、全規模の調査産業計で1,576,199人、前年同月比0.2%の減となった。

そのうち、パートタイム労働者は418,607人で、26.6%(男性労働者のうち13.2%、女性労働者のうち42.8%)を占めており、この比率は前年同月から0.7ポイント減少した。

- ・ 産業別パートタイム労働者の占める割合(全規模)  
飲食店、宿泊業 78.4%  
卸売・小売業 40.3%  
サービス業(他に分類されないもの) 26.6%

### \* 注意

・ 増減率はすべて前年同月比である。なお、日本標準産業分類の改訂による産業分類内容の変更に伴い、増減率は産業分類により、計算方法が異なる。

「TL 調査産業計」、「F 製造業」は、平成16年1月分以降の指数を修正し指数比較で計算。

「E 建設業」、「G 電気・ガス・熱供給・水道業」は、平成15年以前の指数にそのまま平成16年の指数を接続させて、指数比較で計算。

その他の産業大分類(「H 情報通信業」、「I 運輸業」等)は、指数の作成ができないため実数比較により計算。